



2024労働条件闘争 妥結集約(第一のヤマ場時点)

妥結概況

- 第一のヤマ場を終えた3月14日10時時点で、正社員(フルタイム)組合員は 127 組合、短時間(パートタイム)組合員は 104 組合、契約社員組合員は 19 組合が妥結した。合計 80 万人強の組合員の賃上げが決まった。
- 正社員組合員、短時間(パートタイム)組合員の妥結ともUAゼンゼン結成後の2013年賃闘から昨年までの水準を上回る、最も高い賃上げとなっている。また、妥結組合数も同時期比較で大きく上回っている。13 日のヤマ場前にイオングループ労連を中心に 29 組合が要求満額で妥結し、流れを作った。
- 正社員組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 18,198 円(5.91%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 12,826 円(4.05%)の引き上げとなっており、物価上昇を大きく上回り、要求どおり1%程度の生活向上分を確保する賃上げを実現している。前年の要求を上回る妥結水準となっており、昨年から要求を引き上げた成果が出ている。
- 流通部門、総合サービス部門は、UA ゼンゼン全体の要求基準を 1%上回る7%の要求を掲げて交渉に臨んだが、要求主旨どおり産業間格差の是正に成果を上げている。
- 短時間(パートタイム)組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 70.8 円(6.45%)の引き上げとなっており、8年連続で正社員組合員の引き上げを上回り雇用形態間格差是正の流れが定着している。
- 賃金以外では、労働時間改善等や仕事と生活の両立支援などで労使合意された。

1. 正社員(フルタイム)組合員の妥結状況

- ① 127 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は、加重平均で 18,198 円(5.91%)であり、前年第一のヤマ場 13,830 円(4.56%、117 組合集計)を大きく上回っている。また、約半数の 68 組合で満額回答(内 13 組合が満額超)となっている。
- ② 賃金体系維持が明確な 95 組合の賃金引き上げ分(ベア等)の加重平均は 12,826 円(4.05%)であり、前年第一のヤマ場 9,144 円(2.95%)を大きく上回っている。
- ③ 前年と比較できる 124 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は前年を 5,246 円(1.64%)上回っている。
- ④ 流通部門、総合サービス部門の妥結総合計はそれぞれ 5.90%、6.55%と高い水準を獲得しており、産業間格差是正に成果が出ている。
- ⑤ 中核共闘組合(60 組合妥結)の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 17,686 円(5.49%)であり、前年同組合比で 4,330 円(1.24%)上回り全体をけん引している。
- ⑥ 初任賃金は 107 組合で妥結している。高卒(73 組合)の平均は 200,116 円で 12,697 円(6.3%)の引き上げ、大卒(96 組合)の平均は 241,528 円で 16,139 円(6.7%)の引き上げとなっている。企業内最低賃金は 78 組合が 13,266 円(6.7%)の引き上げを獲得し平均が 197,480 円となった。

【部門別妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	127組合	19,328	6.35	18,215	5.98	95組合	14,114	4.58	12,920	4.19
	製造産業部門	20組合	18,172	5.65	16,621	5.16	18組合	12,503	3.97	10,874	3.44
	流通部門	71組合	18,644	6.28	17,191	5.80	50組合	13,693	4.51	12,392	4.09
	総合サービス部門	36組合	21,321	6.88	21,120	6.77	27組合	15,965	5.12	15,262	4.87
加重 平均	全体計	258,366人	19,160	6.23	18,198	5.91	187,436人	14,033	4.43	12,826	4.05
	製造産業部門	43,879人	19,616	5.75	18,126	5.32	38,773人	13,272	3.97	11,929	3.56
	流通部門	169,682人	18,999	6.30	17,792	5.90	127,352人	13,985	4.48	12,707	4.07
	総合サービス部門	44,805人	19,323	6.45	19,802	6.55	21,311人	15,703	4.99	15,173	4.82

【お問合せ】

企画局・鈴木 (03-3288-3520)

【規模別妥結状況】

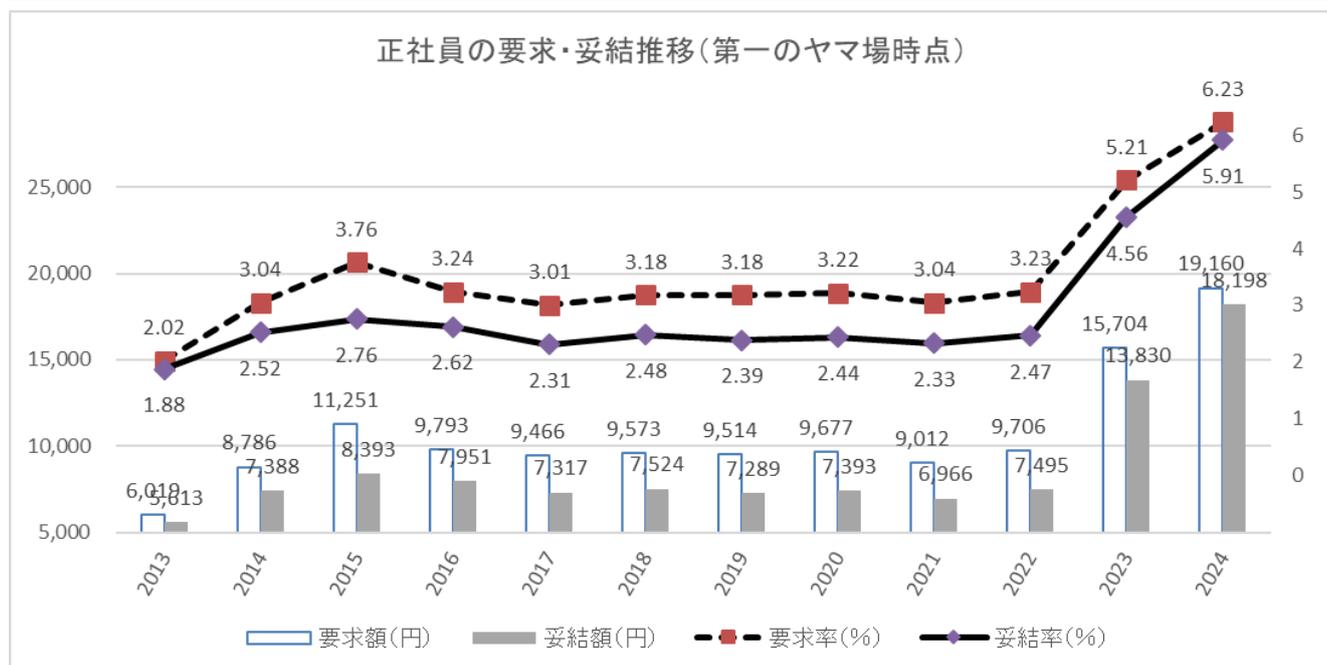
		総合計(制度昇給、ベア等)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の 賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	127組合	19,328	6.35	18,215	5.98	95組合	14,114	4.58	12,920	4.19
	300人以上	107組合	19,029	6.29	17,916	5.91	82組合	13,967	4.53	12,631	4.10
	300人未満	20組合	20,927	6.67	19,811	6.32	13組合	15,041	4.86	14,744	4.75
加重 平均	全体計	258,366人	19,160	6.23	18,198	5.91	187,436人	14,033	4.43	12,826	4.05
	300人以上	255,524人	19,135	6.22	18,174	5.91	185,407人	14,019	4.43	12,799	4.04
	300人未満	2,842人	21,404	6.84	20,361	6.51	2,029人	15,340	4.86	15,280	4.83

【部門別前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の 賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2024妥結		前年差		組合数 人数	2024妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	124組合	18,129	5.95	5,431	1.65	93組合	12,873	4.16	4,951	1.51
	製造産業部門	20組合	16,621	5.16	2,952	0.85	18組合	10,874	3.44	2,813	0.85
	流通部門	71組合	17,191	5.80	6,091	1.92	49組合	12,394	4.09	5,529	1.73
	総合サービス部門	33組合	21,061	6.75	5,512	1.57	26組合	15,161	4.79	5,342	1.54
加重 平均	全体計	257,958人	18,191	5.91	5,246	1.64	184,190人	12,823	4.05	4,576	1.36
	製造産業部門	43,879人	18,126	5.32	2,911	0.78	38,773人	11,929	3.56	2,977	0.82
	流通部門	169,682人	17,792	5.90	5,857	1.87	124,487人	12,715	4.08	4,909	1.48
	総合サービス部門	44,397人	19,777	6.53	5,220	1.60	20,930人	15,123	4.78	5,559	1.66

【中核共闘前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の 賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2024妥結		前年差		組合数 人数	2024妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	60組合	17,136	5.46	4,793	1.43	53組合	12,021	3.86	4,751	1.47
	製造産業部門	16組合	16,814	5.22	2,940	0.87	15組合	11,197	3.52	3,051	0.92
	流通部門	33組合	16,155	5.18	5,092	1.53	28組合	11,921	3.81	5,431	1.67
	総合サービス部門	11組合	20,548	6.65	6,591	1.98	10組合	13,535	4.47	5,399	1.71
加重 平均	全体計	173,539人	17,686	5.49	4,330	1.24	149,161人	12,704	3.96	4,426	1.31
	製造産業部門	42,089人	18,112	5.32	2,819	0.76	38,070人	11,966	3.57	3,020	0.83
	流通部門	115,594人	16,908	5.33	4,509	1.30	97,228人	12,727	4.01	4,822	1.44
	総合サービス部門	15,856人	22,219	7.06	7,044	2.06	13,863人	14,572	4.73	5,514	1.70



2. 短時間(パートタイム)組合員の妥結状況

- ① 妥結した104組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で70.8円(6.45%)の引き上げとなっており、前年第一のヤマ場61.8円(5.90%、91組合集計)を大きく上回っている。
- ② 妥結総合計は正社員の5.91%を大きく超え、第一のヤマ場時点としては8年連続上回り、雇用形態間格差の是正が一段進んでいる。なお、正社員とパートタイム組合員同時に妥結した99組合中64組合が正社員よりパートタイム組合員のほうが率で上回っている。
- ③ 前年と比較できる97組合の加重平均額は10.4円(0.68%)の増加となっている。
- ④ 中核共闘組合(36組合)では総合計(制度昇給、ベア等込)が加重平均で71.4円(6.50%)の引き上げとなっており、同組合比較で前年より12.1円(0.85%)増加している。

【妥結状況】

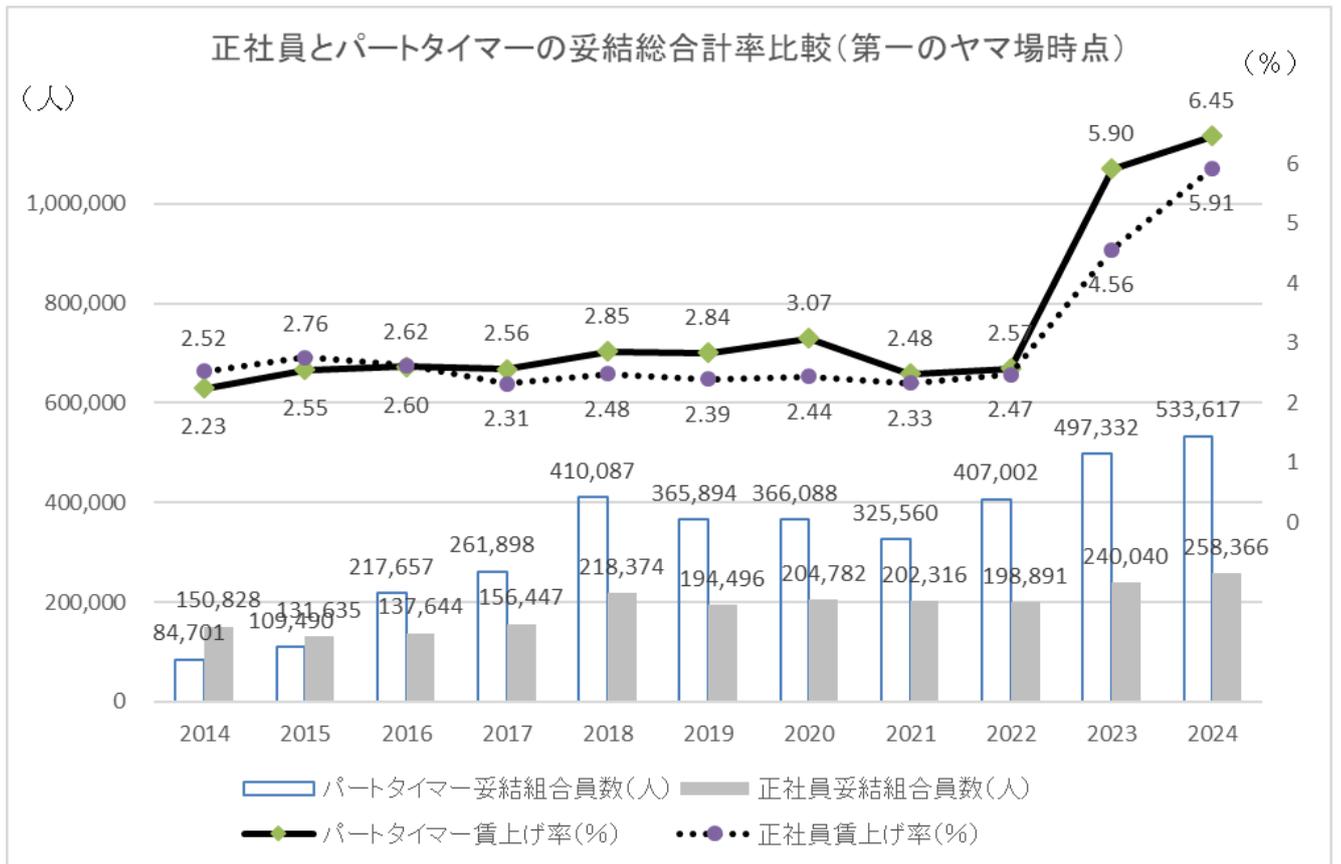
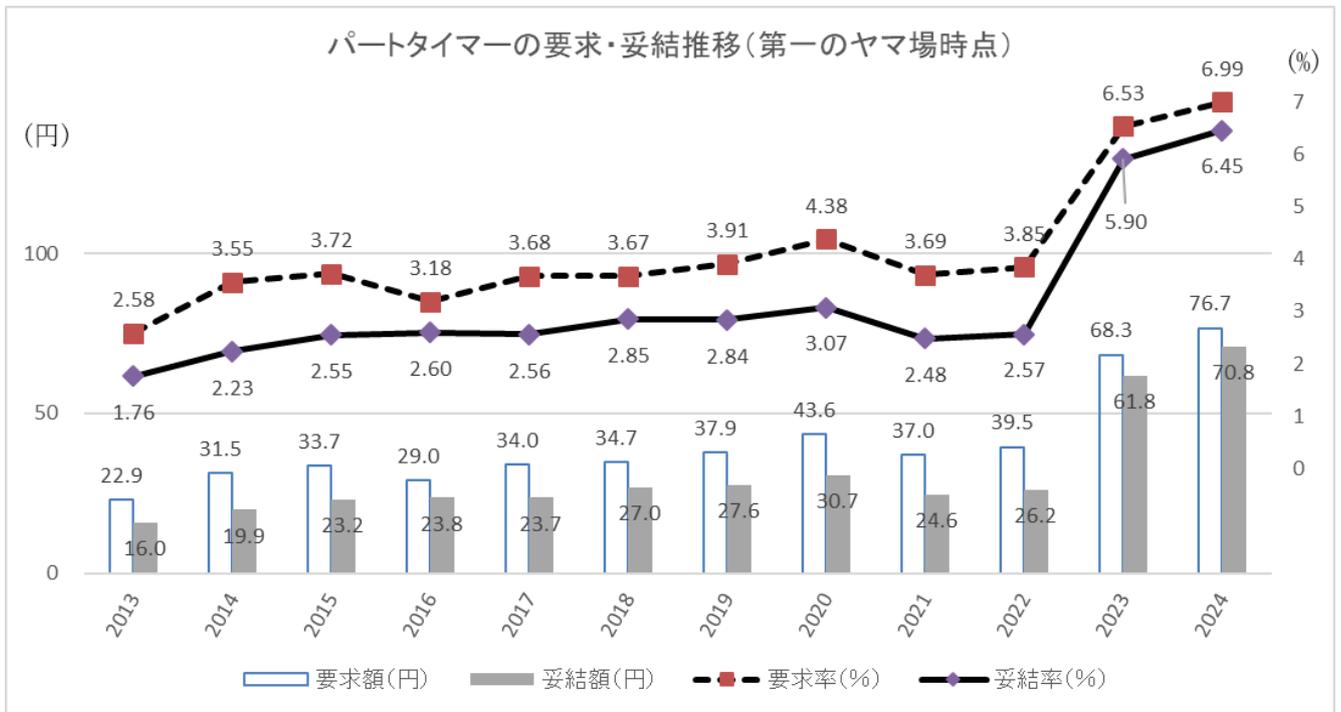
	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024要求		2024妥結	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	104組合	78.1	6.90	70.2	6.19
加重平均	533,617人	76.7	6.99	70.8	6.45

【前年同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	97組合	70.4	6.23	13.2	0.96
加重平均	515,135人	71.2	6.48	10.4	0.68

【中核共闘同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2024妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	36組合	67.7	6.10	14.4	1.10
加重平均	349,459人	71.4	6.50	12.1	0.85



3. 契約社員組合員の妥結状況

- ① 妥結した19組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で15,675円(6.90%)の引き上げとなっており、正社員の5.37%を上回っている。
- ② 前年と比較できる17組合の総合計加重平均は前年を7,475円(3.23%)上回る。

4. 総合的な労働条件の改善

これまで継続的に取り組んできた労働時間改善や、組合員ニーズの高い仕事と生活の両立支援などで成果が見え始めている。賃上げの妥結後も継続して交渉が行われている。

【改善例】

労働時間	・年間休日増(1～3日)による所定労働時間の短縮(10組合) ・勤務間インターバル規制の導入・拡大・整備の合意(3組合) ・年次有給休暇取得率の目標設定に基づく取得推進
あらゆる就業形態における公正処遇	・正社員以外の雇用区分に対する、正社員同様の各種休暇制度の整備(2組合) ・正社員以外の雇用区分に対して、健康診断の賃金支払いと費用の会社負担
仕事と生活の両立支援	・男性の育児休業取得に向け、出産目的休暇の日数を2日から5日に延長 ・育児短時間勤務制度を中学3年生修了時まで拡充
人材育成強化	・階層別教育体系を基盤にしたキャリアパスの作成
ハラスメント対策	・国の対策マニュアルを活用したカスタマーハラスメントの管理職への周知教育

※個別具体的内容は4月初旬の記者会見にて公表予定
組合数の記載が無いものは1組合からの報告

以上

